

## バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の検出について

平成 30 年 1 月当院に入院中の患者さんの口腔内・便から、バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）が検出されました。

腸球菌自体は、ヒトの腸管内に住みついている常在菌で、VRE を保菌していても下痢・腹痛等の症状が出ることはありませんが、がんや白血病などで免疫力の低下している患者さんに感染すると、重篤な症状を起こすことがあります。

当院で VRE が検出された患者さんは症状はありませんでしたが、上記の理由で同じ病棟に入院をされていた患者さんの便を調べたところ、新たに 4 名の患者さんから VRE が検出されました。そのうち 3 名の患者さんは保菌の状態、現在特に症状はありません。残り 1 名の患者さんについては亡くなられてからの検査で判明した方ですが、もともとお持ちであった疾患の増悪が原因であり、VRE との因果関係は否定的と判断しております。

現在、当院では感染予防策を強化し、関係機関の指導を得ながら適切に対応しています。患者並びにご来院の皆様には、ご心配とご迷惑をおかけしますこととお詫び申し上げます。

ご来院される際には指先まで手洗いをして頂くなど手指衛生を徹底していただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

平成 30 年 2 月 7 日  
防衛医科大学校病院  
病院長 浅野 友彦

連絡先：防衛医科大学校病院 運営企画課  
電話番号 04（2995）1511  
内線 3013